

2021年4月13日
記者発表資料
生涯学習部図書館町田市民文学館
館長 野澤
電話 042-739-3420

開館 15 周年・ZARD30 周年 YEAR ZARD/坂井泉水 心に響くことば展 開催

町田市民文学館開館 15 周年と、ZARD デビュー 30 周年に合わせ、ZARD（坂井泉水）の歌詞に焦点をあてた展覧会を実施します。

誰もが素直に受けとることができる、わかりやすい「ことば」で綴られた詞は、彼女の透明な歌声とともに今も私たちの心に響きます。

本展では、代表曲を振り返りながら、彼女が愛唱した石川啄木の短歌や「詞」に込められた想いに注目し、直筆の歌詞やレコーディング資料などを通して、詞が紡ぎ出されるまでをひも解きます。

出口の見えない不安、孤独や閉塞感に包まれた今だからこそ、坂井泉水の「ことば」は私たちの心に語りかけ、新しい明日へとそっと背中を押してくれることでしょう。



ZARD/坂井泉水 心に響くことば展 チラシ

■ 会 期

2021年5月15日（土）～7月11日（日）

午前9時30分～午後5時

※毎週月曜日、第2木曜日休館

■ 会 場

町田市民文学館ことばらんど（原町田 4-16-17）

■ 観 覧 料

一般 600 円、大学・高校・中学生 300 円、小学生以下無料

※日時指定予約制。チケット販売の詳細は、4 月下旬頃町田市民文学館ホームページで公開予定。

■ 監修・協力

株式会社ビーイング

■ 関連イベント

- 1 池田功（明治大学教授）講演会「啄木短歌と坂井泉水のことば」
- 2 鈴木謙一（アートディレクター）×寺尾広（音楽ディレクター）トークショー「ZARD/坂井泉水のこだわり～聴く表現と見る表現～」
- 3 手製本体験 詩集づくりワークショップ
- 4 ZARD 検定

■ ZARD（坂井泉水）について

坂井泉水（1967-2007）は、1991年に「Good-bye My Loneliness」でデビューして以来、2000年代にかけて「負けないで」や「揺れる想い」など数多くのヒット曲を生みだし、経済の低迷や災害によって希望を失っていた時代の人々の心に寄り添い、励ます歌を作り続けました。

16年に及ぶ活動の中で「普通の人々の傍らにある喜びや悲しみを自分らしい言葉で、そして音楽を通して表現していきたい」という思いとともに155曲（没後発表の詞含む）に及ぶ楽曲の作詞を手掛けました。

<新型コロナウイルス感染症対策について>

展覧会開催にあたり、消毒用アルコールを正面玄関に設置します。